

アクティブ・ホープ ～絶望を希望に変えるワーク～

2月22日(土)、23日(日)【2日間】

アクティブ・ホープ (Active Hope) とは、直訳すると「積極的な希望」となります。希望は通常、状況が自分にとって望ましいものとなった時に自然と湧いてくるものだととらえられがちですが、実はそれは状況がどうであるかにかかわらず、自分で選ぶことができるものだというのが、このアクティブ・ホープの考え方です。

これはもともと仏教哲学者にして環境・平和活動家であるジョアンナ・メイシーが70年代に開発した「絶望を希望に変えるワーク」(のちに「つながりを取り戻すワーク」と呼ばれるようになった)をベースとしています。彼女はアメリカを中心に反核運動に長らく関わる中で、多くの人がそうした活動に関心を示さなかったり、あるいは活動家たち自身が燃え尽きてしまったりする原因の1つが「絶望との向き合い方」にあることを発見し、それを希望と勇気に変える方法を模索する中でこのワークを体系化してきました。チェルノブイリにも何度も足を運び、絶望の淵にあった人たちにこのワークを提供してきました。

この2日間のワークショップでは、このワークを実際に体験していただきながら、どうやったら福島でアクティブ・ホープを感じられる人をもっと増やしていくことができるかを一緒に考えたいと思っています。

【日 時】 2月22日(土)、23日(日)の連続2日間 10:00～18:00

【場 所】 蓮笑庵 (住所:田村市船引町芹沢霜田61)

HP: <http://renshoan.jp/>

【参加費】 8,000円(お茶、昼食込) / 初日のみの参加は5,000円

【定 員】 先着30名

【申込先】 NPO法人 元気になろう福島事務局 担当:シネハ

電話:080-3228-9203 E-mail: shineha@genkifukushima.jp

※22日に宿泊希望の方は、蓮笑庵素泊まり3,500円または旅館花の湯8,400円(2食付)をお勧めいたします。申込み時にお知らせいただければ宿の予約を代行いたします。



講師プロフィール: 榎本 英剛 (えのもと ひでたけ)

よく生きる研究所、代表。1990年代半ば、米サンフランシスコにある California Institute of Integral Studies に留学。

「どうしたら人は生き生きと仕事ができるのか」をテーマに研究を行い、「天職創造」というコンセプトを開発。帰国後、そのコンセプトにもとづいた天職創造セミナーを提供するとともに、留学中に出会ったコーチングを日本に広めるため2000年に(株)CTI ジャパンを設立。2000年代半ば、英北部のフィンドホーンに3年ほど暮らしていた時、トランジション・タウンおよびチェンジ・ザ・ドリームという市民活動に出会い、帰国後、それらを日本で広めるためにNPO法人トランジション・ジャパンおよびNPO法人セ

ブン・ジェネレーションズを設立。現在は神奈川県藤野という町を拠点に上記の活動を展開している。

よく生きる研究所 HP <http://www.yokuikiru.jp/>